

報道機関各位

青森県動物愛護センター

動物愛護フェスティバル2025の開催について

当センターでは、動物愛護週間に合わせたイベントを開催しており、様々なプログラムを通じて動物愛護思想及び動物の適正飼養について普及啓発を行っています。

今般、下記のとおり標記イベントを開催しますので、周知及び当日の取材について御配慮願います。

なお、イベント情報についてはホームページ (<http://www.aomori-animal.jp/>) にも掲載しておりますので御確認ください。

記

- 1 日時 令和 7 年 9 月 20 日（土）、21 日（日）10：00～16：00
- 2 場所 青森県動物愛護センター（青森市大字宮田字玉水 119-1）
- 3 内容

	20 日（土）	21 日（日）
開催 内容	命の花紹介、動物愛護ポスター表彰 式 他	トークイベント、災害救助犬デモン ストレーション 他
	猫問題展示・相談コーナー、犬のしつけ教室、乗馬体験、ウサギ・かめふれ あい、工作コーナー、缶バッチ作成コーナー、なりきり獣医体験、クイズラ リー、犬のしつけ相談コーナー 他	

※ドッグランの利用には登録が必要です。（登録の手続きには犬の鑑札、1年以内に交付された狂犬病予防注射済票及び5種以上の混合ワクチン接種証明書が必要です。）

なお、ドッグランの施設使用料は1時間 200 円／頭です。

報道機関用提供資料	
担当課	青森県動物愛護センター
担当者	藤本総括主幹
電話番号	017(726)6100
報道監	健康医療福祉部 泉谷次長（内線 6202）

猫のごと、 真剣に考え る

青森県
動物愛護センター

動物愛護 フェス ティバル 2025

9/20 (土)

9/21 (日)



詳しくはこちらを
ご覧ください

犬の処分頭数より猫の処分頭数が圧倒的に多い青森県。
原因として、多頭飼育崩壊問題、野良猫問題など様々な問題があります。
この問題を解決するために、動物愛護センターに来て、真剣に考えてみませんか。

同時開催

トークイベント

～先川さんと考える猫問題～

9/21 (日) 13:00～13:30

特別ゲスト：先川 栄蔵 氏

お笑い芸人

青森市へ移住して15年、テレビやイベントを通じて
地域に密着した芸能活動を続けている。

プライベートでは保護猫活動も行っています。



特別企画 ～猫との関わり方を考える～

猫の問題、知って、学ぶ

- ・猫問題展示コーナー

個別に相談、承ります

- ・猫の飼い方、
- ・地域猫活動、多頭飼育、
- ・猫のお困りごと



会場：ねこ廊下



獣医さんなりきり体験

白衣を着て、気分は
動物のお医者さん！
心臓の音もきけるよ！

会場：応急処置室

災害救助犬 デモンストレーション

救助が必要な人を探す
ための訓練の様子を
見ることができます！

会場：多目的広場



NPO法人北東北捜索犬チーム

その他、イベントコーナー盛りだくさん



命の花展示コーナー：三本木農業恵拓高校

工作コーナー：青森バードクラブ

動物缶バッチ作成：アイペット損害保険（株）

乗馬体験、犬のしつけ方教室、
お菓子がもらえるクイズラリーもあるよ

スケジュールは動物愛護センターホームページで発表します

青森県動物愛護センター

青森市大字宮田字玉水119-1 TEL017-726-6100

共催／公益社団法人青森県獣医師会・青森県動物愛護協会
協力／青森市保健所・青森県公衆衛生獣医師協議会

センター
QR